


平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	1 学年 200名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 (講演会)</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	2020年東京オリンピック開催の年に、現1学年は3学年となり東京オリンピックを迎える学年となる。今年度「東京2020オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進校」として認証されたことから、オリンピック・パラリンピックの特徴や発展について学び興味関心を深め、応援や参加の意識を高めさせる。
5 取組内容	<p>○事前アンケートの実施（10月）</p> <p>○講演会「パラリンピックを知ろう、応援しよう」（11月16日）</p> <p>・講師：ブラインドサッカー日本代表 加藤健人氏</p>  <p>(写真；アイマスクを着用し、実技指導を受ける)</p>

○須賀川高校オリンピックデー・フェスタ in 須賀川 学校訪問(12月21日)

・オリンピック7名(中西悠子、浅田雅子、小野寺志保、三ヶ田礼一、結城昭二、橋本寛、上田藍)による講演等の実施



(写真; 7名のオリンピックと記念撮影)

○オリンピックデー・フェスタ in 須賀川でのボランティア活動(12月22日 12名参加)

○東京2020オリンピック・パラリンピックへGO GO GO!にかか
るデйкаウンターの作成(1月16日 デйкаウンター序幕)

6主な
成果

ブラインドサッカーという競技を初めて知ると同時に、競技内容や難しさを理解した生徒が多かった。ブラインドサッカーという競技を知ることにより多くの競技について知りたいという興味がわいた。実際に応援に行くとかボランティア活動に参加することは難しいと考えている生徒でもテレビなどを見ながら応援したいと思う生徒が増加した。

7実践に
おいて工
夫した点
(事業の
特色)

年度当初に計画できなかったのが、対象生徒の選定が難しいところがあったが、2020東京オリンピック開催時に3年生となる、現1年生全員を対象に時間を確保することができた。また、須賀川高校オリンピックデー・フェスタ in 須賀川 学校訪問においても冬季休業中の実施であったが、ある一部の生徒でなく、1学年全員を対象に実施できた。

8主な課
題等

事業実施のための時間確保が課題である。

9来年度
以降の実
施予定

未定